

社会福祉法人順和会

陽ノ丘荘だより

発行

〒869-1404
阿蘇郡南阿蘇村河陽
4463番地
社会福祉法人 順和会
特別養護老人ホーム
陽ノ丘荘
TEL 0967(67)2500
FAX 0967(67)2503

幸せの花

社会福祉法人 順和会
特別養護老人ホーム陽ノ丘荘

総合副施設長 小沢津 弘美

春の花が咲き誇る穏やかな季節となりましたが、皆様におかれましてはいかがお過ごしでしょうか。

私が副施設長という役職に就きました。早いもので一年が過ぎました。看護師として高齢者福祉の現場に携わってきたこれまでの経験を活かし、ご利用者の皆様やご家族の皆様にも満足して頂ける施設を目指して参りました。また、同時に職員の仕事や信頼関係も深めていくことで職員間の信頼関係も深めていきたいと思います。まだまだ行き届かない面も多々あるかと思

現在、介護職は高齢化社会を支える中で最も重要な職業と言われている。昨今の日本では、急激なスピードで高齢化が進んでおり、六十五歳以上の高齢者の数は激増、全人口に占める高齢者の割合が二十五%以上である。超高齢社会に突入しています。より良い老

体力と技術と知識が求められ専門性をもって支援する職業。一般の方々のイメージ的にも大変な職業であり、そんな介護職に就く方は少なく介護の現場は人員不足の状態です。我が陽ノ丘荘も、慢性的な介護職不足に悩まされております。

人手不足から仕事の負担感も強く、介護職員の離職率は、全産業平均を上回っております。国の推計では、現在一四九万人の介護職員は、団塊の世代が七五歳以上になる二〇二五年度には二三七万人から二四九万人必要になると見込まれており、さらに百万人近い人材を確保しないと、将来の介護需要に対応できない状況になっております。今後行政には、介護人材の確保に向けて多様な人材が就労できるように視野を広げ、積極的に検討を進めてほしいと願います。

当施設でも、継続雇用制度の導入や多様な形態による雇用システムを設け、優秀な人材を確保し、少しでも職員の皆さんの負担が軽減できればと考えております。

介護職として仕事をされる上では、高い専門性と知識が必要とされますが、決して一人で仕事をしているわけではありません。不安な状況になった時には支えてくれる仲間や上司がいます。毎日が人と関わる仕事だからこそ、そこには温かい交流が生ま

福祉援助や介護サービスとは、人の幸せな暮らしを作る援助活動であり、福祉の「ふく」という漢字には、幸せ(しあわせ)や幸い(さいわい)という意味があるそうです。今後当施設を利用して頂いている方々に質の高いサービスを提供し、ご本人らしさが生かされる生活の支援を行ってまいります。当法人の理念であります「ぬくもりと安心の福祉」は開設当初と全く変わることはありません。

「終の住まい」と言われる施設として、ご利用者がその人らしく、安らかな余生をお過ごし頂けるよう常に初心を忘れず日々の生活の一分一秒を大切にできればと思っております。開設時に掲げた「自分の親を入所させたい施設にしよう」をモットーにこれからご利用者の立場に立った「温かいぬくもりのある生活の場」を築けるよう、職員一丸となり努力して参ります。

